



【News】読書の秋は図書館へ！～読書週間事業のご案内～



携帯電話用



スマートフォン用

定員に達した場合は募集を終了しますので、ご了承下さい。

展示

企画展

「写真でみる いわき市誕生」

- 日時 平成28年10月20日(木)
～平成29年1月15日(日)
- 会場 いわき総合図書館5階 企画展示コーナー

いわき資料コーナースポット展示

「湯長谷藩」

- 映画『超高速！参勤交代 リターンズ』の舞台
湯長谷藩の資料や映画の原作本、関連パネルを展示
- 日時 9月9日(金)～11月27日(日)
 - 会場 いわき総合図書館5階 いわき資料コーナー

展示

講座

「使ってみよう！データベース
～「ジャパンナレッジ講習会～」

- 日時 11月4日(金) 13:30～15:00
- 会場 いわき総合図書館4階 会議室
- 講師 山本 京子 氏 (ネットアドバンスビジネスセンター)
- 定員 15名 (先着順) **10/15(土)受付開始**

「初めての和綴じ」

- 日時 11月9日(水) 13:30～16:00
- 会場 いわき総合図書館4階 工作アトリエ
- 定員 大人16名 (先着順)

講座

10/15(土)受付開始

「図書館文章講座」

- 日時 10月12・26日、11月16日
18:30～20:00
- 会場 いわき総合図書館4階 会議室
- 講師 夏井 芳徳 (いわき総合図書館長)
- ※現在開催中・募集は終了しました

第2回 図書館くらしのセミナー

「認知症の予防と対応について」

- 日時 11月2日(水) 13:30～14:40
- 会場 いわき総合図書館4階 学習室
- 講師 片寄美由紀氏
(平地域包括支援センター 保健師)
- 定員 40名 (先着順)

講座

10/15(土)受付開始

【Essay】塚のまち『永井のむかしばなし—ふるさとの民話と伝承—』より

昭和58年、いわき市の永井小・中学校のPTAの皆さんが編纂した『永井の昔ばなし—ふるさとの民話と伝承—』という本に次のような話が紹介されています。

上永井の高戸に「塚のまち」と呼ばれている家があります。「塚のまち」の呼び名の起こりは、昔、この地内を開墾して田畑を作った時に、沢山の小石が出て困ったため、一ヶ所に石を捨てる場所をつくり、小石を積み上げて石塚をつくりました。そこを石塚と呼び、そのそばの家を「塚のまち」と呼ぶようになったと伝えられています。

後になってから、その石塚に沢山の蛇が発生したので、何か下に埋まっているのではないかと、掘ってみたのですが、何もなかったということです。

昔の人たちは石塚の下に何が埋まっていると思ったのでしょうか？



いわき総合図書館長 夏井 芳徳

【レポート】8～9月の催し物

「子ども司書育成講座」

8月3日、10日の2回にわたり開催しました。図書館での仕事や本の説明を聞いたあと、本の紹介POP作り、おはなし会での絵本読み聞かせを体験し、すべての講座終了後、教育長から『子ども司書認定証』が渡されました。



「2016 いわき市就職ガイダンス」

8月10日(月)、いわき産業創造館で開催されました。いわき総合図書館はビジネス支援コーナーブースを設け、面接やエントリーシートの書き方など、就職活動に関する本の展示や、商用データベースのPRを行いました。参加者は本を手に取り、就職活動の参考にしていました。



科学あそび「じしゃくのふしぎ

～のぼり虫とパタリンギョをつくらう～

8月5日(金)、いわき総合図書館・学習室で開催しました。



科学読物研究会の木甲斐由紀さんを講師に、磁石を使った実験と工作に挑戦しました。『のぼり虫』のふしぎな動きに小学生から歓声が上がりました。

講演会「まちの活性化を促した平七夕まつり」

8月27日(土)午後1時30分から3時まで、小宅幸一氏を講師に開催しました。新・旧暦や戦争、仙台七夕との関わりでどう継承されたかを丁寧にたどり、昭和10年代から現代までの七夕飾り写真を観ながら時代ごとに移り変りを味わいました。



第1回 図書館くらしのセミナー 「円満な相続と遺言書」

9月2日(金)午後1時30分から3時まで、弁護士の高橋直也先生を講師に、図書館くらしのセミナー『備えて安心！知って得する！くらしの法律知識』を開催しました。生活の中でなじみの深い土地や建物の問題や、高齢者の財産管理等について、クイズ形式で分かりやすく説明していただきました。



図書館古典文学講座 「奥の細道～旅立ち篇～」

8月10日、24日、9月7日の3回にわたり、午後6時30分から8時まで、いわき総合図書館・学習室で開催しました。講師の夏井芳徳いわき総合図書館長の解説で、松尾芭蕉の『奥の細道』を読み進め、芭蕉と曾良が江戸を旅立つところから那須までの足跡を追いました。



【レポート】秋は図書館見学で大にぎわい！

秋は、遠足や学校行事でたくさんの子どもたちが図書館見学に来館します。その様子をご紹介します。



図書館の利用方法などについて説明を受けます。



質問コーナーではたくさん手があがります！



大型絵本の読み聞かせ



たくさん借りて行ってね♪



みんな真剣な表情で聞き入っています。

【私立磐城裁縫女学校図書館】

昭和3（1928）年11月1日付の新聞「磐城自治新報」では、湯本町の磐城裁縫女学校に私立図書館が計画中であることが報じられています。

昭和3年から4（1929）年にかけては、昭和天皇の即位を祝う御大典記念事業が各地で執り行われました。磐城裁縫女学校図書館も、校長の高木芳太郎が御大典記念事業として計画したもので、自身の蔵書450冊と寄贈本100冊をもとに、校内に図書館設置を計画したようです。

【衣笠文庫】

昭和4年4月29日には、泉村玉露に図書館が開館しました。隣村の渡邊村出身で、東京の神田神保町で出版業「山海堂」を営む来島正時が、図書館兼公会堂を4千円で建設し、泉村青年団に寄贈しました。

来島は、安政6（1892）年の生まれで、旧泉藩士。明治維新後、福沢諭吉の門下で学び、新聞記者を経て、明治29（1896）年、山海堂を創業しました。山海堂は、中学教科書、学習参考書を多く出版し、同郷の小

野圭次郎（現在の常磐下船尾町出身）の英語参考書で大きく発展します。この“小野圭の英語”は総発行部数が数百万部ともいわれ、空前の大ヒットとなりました。

元福島県立図書館長で、市民団体「いわきの図書館を大きくする会」の会長を務めた鈴木一は、「私の図書館像」（『うえいぶ』第2号所収）のなかで、この図書館について次のように記しています。

【昭和の初めころ、私の生まれた旧泉村に小さい図書館があった。衣笠文庫の看板が掲げてあった。泉藩の儒者・教育者であった衣笠真・弘兄弟の功徳を顕彰するため、隣村出身の来島正時氏が創立したものであった。】

「衣笠文庫」と名付けられた図書館には、大人向けの読み物が3,000冊位と、新刊雑誌が数種置かれ、おばあさんの管理人がいたそうです。

衣笠文庫は、戦前に設立された他の図書館と同様、戦後の混乱で姿を消してしまいましたが、後にいわき市の図書館市民運動の中心となった鈴木の“図書館の原風景”となっているのです。

湯本町に私立図書館が生る
磐城裁縫女学校長
 高木芳太郎氏の美譽
 石城郡湯本町磐城裁縫女學より之れが實現を期すべく校長高木芳太郎氏は御大典町長小泉巳代喜、校長前川紀念事業として全校内に私三省、町議渡邊長作、村上立圖書館を設置し一般地方六平、宮本政造、鯨岡愿道青年婦女子等の研究資料に木村徳三郎、矢吹莊司氏及共すべく自己所有の書籍四び本社を賛助員とし目下其百五十冊を無料提共外に正計畫中なるが今月中には完百冊は地方志篤家の寄附に成見をるであらう。

（「磐城自治新報」昭和3年11月1日）



衣笠文庫外観（『泉の風土と歴史』岡部泰寿より）
 同書には、衣笠文庫の創設は大正12年とあるが、新聞などの記録では昭和4年となっている。

圖書館建設
 山海堂主の篤志
 渡邊村出身、東京神田北神保町書籍出版業山海堂来島正時氏は泉村玉露に別荘を新築したが今回同部落青年團へ御大典記念として圖書館を兼ねた公會堂を同別荘隣地に二千圓の豫算にて建設寄贈する事となりすでに基礎工事を終了して九月より本建築を開始したが本月末日頃迄に竣工する筈にて御大典の祝日を卜して盛大なる竣工式を擧げる筈

（「磐城新聞」昭和3年10月11日）

泉村玉露の
圖書館開館
 泉村玉露出身で目下帝都に於て出版業を営んでゐる来島氏は四千圓を寄附して同村大字玉露に圖書館を建立したが、昨二十九日天長節を下し農事實行組合總會を兼ね盛大な開館式を行つた

（「磐城時報」昭和4年5月1日）

**耐震補強工事のため 常磐図書館は
休館いたします**

平成 28 年 10 月 17 日（月）
～平成 29 年 3 月 31 日（金）

ご理解とご協力をお願いいたします。



**国際姉妹都市 アメリカ・ハワイ州・カウアイ郡を
紹介しています**

9 月 30 日(金)、ハワイ州カウアイ郡長バーナード・P・カバーロ氏と、カウアイ郡の皆さんをお迎えし、友好都市展示コーナー除幕式を開催しました。

総合図書館5階に、カウアイ郡を紹介するパネルと、図書資料のコーナーを設置しています。

ぜひご覧下さい！



【図書館行事案内】10月～



おはなし会

○事前申込不要・入場無料

●いわき総合図書館（4階おはなしのへや）

- 10月 8日(土) 午前11時～
- 10月22日(土) 〃
- 11月12日(土) 〃
- 11月26日(土) 〃
- 12月10日(土) 〃
- 12月24日(土) 〃



●小名浜図書館(小名浜公民館)

- 10月22日(土) 午前10時30分～(3階 和室)
- 11月12日(土) 午前10時30分～(2階 会議室)
- 12月10日(土) 午前10時30分～(2階 会議室)

●勿来図書館(植田公民館3階視聴覚室)

- 10月15日(土) 午前10時30分
- 11月19日(土) 〃
- 12月17日(土) 〃



●内郷図書館(内郷公民館)

- 10月15日(土) 午前10時30分～(2階 和室)
- 11月19日(土) 午前10時30分～(2階 和室)
- 12月17日(土) 午前10時30分～(3階 視聴覚室)

●四倉図書館(チャイルドハウスふくまる)

- 10月 8日(土) 午前11時～(チャイルドハウスふくまる)
- 11月12日(土) 午前11時～(チャイルドハウスふくまる)
- 12月10日(土) 午前11時～(四倉公民館1階和室)
- 12月10日(土) 午後1時30分(チャイルドハウスふくまる)

※都合により日程・会場が変更になる場合があります。



**いわき総合図書館
展示棚のテーマ**

●4階子ども展示コーナー〈おはなしのへや入口〉

10月

- ・「オバケ・魔女・ドラゴンなどの絵本」(左の展示棚)
- ・「世界と出会おう」(右の展示棚)

11月・「電車の絵本」

●4階ティーンズ展示〈ティーンズコーナー〉

10月・「芸術の秋にジャケ借り！で読書」

●4階テーマ展示コーナー〈生活・文学のフロア階段前〉

10月・「日本の伝統芸能」

●5階テーマ展示コーナー〈歴史・科学のフロア階段前〉

10月・「タイトルに『50』のつく本」

視聴覚資料上映会



いわき総合図書館(4階・会議室)

午後2時～

- 10月15日(土) 一般向け
『ドス・パロスの碧空～SEED～』 (94分)
- 11月 5日(土) 子ども向け
「コロちゃんのケーキづくり」 (25分)
- 11月19日(土) 一般向け
「カンサス騎兵隊」 (110分)
- 12月 3日(土) 子ども向け
「クリスマスの鐘、マッチ売りの少女」 (30分)
- 12月17日(土) 一般向け
「素晴らしき哉、人生！」 (130分)